鎌倉朝日新聞社
広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも
TEL 0467(24)8553
FAX 0467(23)1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
●ダスキンオークラトータルグリーン(造園と庭木の管理)も好評受付中です!!
ダスキンオークラ 検索
www.duskin-city.com

鎌倉大町歯科
KAMAKURA OMACHI DENTAL
歯科・矯正歯科
(各種保険取扱／初診　急患随時受付)
鎌倉市大町4−1−7
(木曜、日曜、祝日休診)
☎0467-81-4488
http://www.kamakura.dental/index.html

東北の被災者を鎌倉に招待

4年ぶりに未来・連福プロジェクト

「未来・連福プロジェクト」(齊藤美代子代表)主催の「福島の皆さんを鎌倉にご招待!」が8月5日から2泊3日で行われ福島県飯舘村の32人が参加。約2百人のボランティアが協力した。

同会は、子どもたちを豊かに育てることを目的に、地域の母親たちが中心となって2012年5月に発足。11年の「3・11」東日本大震災の被災者支援を開始し、募金活動やチャリティコンサートなどで集めた資金で13年3月から東北の被災者たちを鎌倉に招待している。コロナ禍で4年ぶりに催しを再開し、今回10回目。

バスで福島駅を出発した一行は滞在中、円覚寺、鎌倉大仏を参拝し、鶴岡八幡宮、建長寺半僧坊などを散策。宿泊先の建長寺では交流歓迎会が2晩行われ、演奏会や市内の中学生のフラダンスなどもあった。

震災から12年、ボランティアの中には、初回の頃、小学生だった子が高校生になり仲間を引き連れて参加し、進行役を務めるなど、受け入れ側の子どもたちの成長ぶりもうかがえた。「必ず次もお会いしましょう」と橋本玄さん(高校3年)。南相馬から祖母と招待され「ここで『心の復興』をしてもらった」と毎回ボランティアに加わる青年もいた。初回から調理や配膳などを担当している長谷幼稚園保護者会などの人たちも高齢になったが、若者世代と交流して活動するうちに活気を取り戻した。

飯舘村の代表者から「体のかゆいところに手が届くほどのおもてなしを受け、教えを受けた。帰ってからもこの教えを胸に生きていきます」と挨拶があり、「会の活動の一助に」と金一封が手渡された。

齊藤さんは「被災地の人たちの苦難は続いていく。我々は福島のことを忘れてはいけない。これからも活動を続けていく自信につながった」と語った。

状況語る飯舘村の人たち

ボランティアと齊藤さん

スケッチ日和 (69)

鎌倉逗子ハイランドを　登っていくと、相模湾と富士まで展望できる場所がある。そこから山道を進むとパノラマ台に辿りつく。三浦半島から伊豆半島、箱根の山、そして富士山まで視野に入る。

実はこのようなパノラマ風景は苦手だ。描いても大概つまらない作品になる。だがこの日は違っていた。台風の影響か、黒雲が低く垂れこめて不穏な感じさえ醸し出していた。「雲が芸をしていれば大概絵になる」と誰かが言っていた。水彩、パステル。31×41㎝

「雨もよい」　黒川　明

鎌倉の夏の風物詩ぼんぼり祭

鎌倉市雪ノ下の鶴岡八幡宮で8月7日から9日まで「ぼんぼり祭」が行われた=写真は松原省吾さん撮影。

夏の海水浴客でにぎわう鎌倉で、鎌倉の文化に親しんでもらうよう、1938年(昭和13)に鎌倉ペンクラブ(久米正雄会長)らの協力では始められ、今年で84回目。大・小約400基のぼんぼりが境内に掲揚された。

昨年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の脚本家・三谷幸喜さんや、主演の小栗旬さんの作品、市内在住の養老孟司さんや角野栄子さんらの作品、今年亡くなった坂本龍一さんを描いた作品もあり、華道家・假屋崎省吾さんが初出展した。日が暮れるとぼんぼりに灯がともり、大勢の人でにぎわった。

97首中18首が入賞

第72回実朝祭短歌大会

神奈川県歌人会主催の第72回実朝祭短歌大会が8月9日、鶴岡八幡宮直会殿で開かれた。

出詠は97首でうち18首が入賞した。大賞の鶴岡八幡宮賞は、「一枚のカードに全て取り込まれ薄っぺらな人になっちまった僕」石川洋一さん(鎌倉)。

鎌倉朝日賞は、「モグラ塚もっこり土が盛りあがり未知の世界がわが庭にあり」佐藤節子さん(横浜)中から選ばれて発表された=写真は葉山町提供。

葉山町制100周年

ロゴとキャッチフレーズ

2025年1月の葉山町制施行100周年記念のキャッチフレーズ・ロゴマークが公募の作品の中から選ばれて発表された=写真は葉山町提供。

キャッチフレーズは、「100年後も、自然と人を想う町、葉山」、横山凛花(りんか)さん(葉山中2年)の作品。ロゴマークは、野崎茉里さん(24歳・葉山町在住・デザイナー)の作品で、葉山の海の波や夕焼けをコンセプトに、数字の100の中にヨットのシルエットを配置して、海の街「葉山」がイメージできるようにしている。

『星野知子の鎌倉四季だより』

鎌倉在住の女優でエッセイストの星野知子さんが、『星野知子の鎌倉四季だより』(敬文舎)を出版した。

新潟で生まれ育ち、18歳で上京し、1980年から女優として活躍している星野さんは、東京から鎌倉に移り住んで14年。鎌倉市国際観光親善大使も務めている。

本は全5章、四季に分けて24のテーマで、鎌倉の風土、年中行事、自然、生き物や自然からの恵み、人々との触れ合いなど、日常生活から浮かび上がったまちの姿が綴られている。オールカラーで写真を多数掲載することになり、提供写真とこれまで自分が撮ったものでは足りず、市内のあちこちに撮影に出かけて大変だったが、エッセイの内容に沿った写真で本全体にあたたかみが出たという。

「普段着の鎌倉を知りたい方、日々の暮らしを大切にしたい方たちに読んでもらえたら」とまえがきに書かれている。

1800円(税別)、市内の書店、星野知子オフィシャルサイトで。

明治37年創立
学校法人　鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)

安心して愛車を売却したいなら

地域密着の車買取店ハッピーカーズ

車に乗り続けるか、乗らなくなった車をどうするか等、車を手放すことを検討されている人は、無料の出張査定を依頼してみてはいかがだろうか。

車買取専門店、ハッピーカーズ鎌倉店は、大きな店舗を持たず、地域密着の出張査定に特化。抑えた固定費を査定額に還元している。「最近は車業界に対して不安という声も多いです。地域密着だからこそ、気を引き締めて誠実に対応し、お客様に喜んでいただきたいと思っています。」と坂野代表は話す。

同店では他社で年式が古い、走行距離が多い等の理由で、査定額が0円と言われた車も最低2万円以上で買い取ってくれる(1600cc以下は5千円以上)。代金は即日現金払い、名義変更の完了通知書も送付してくれるので安心。普通車であれば、支払い済みの自動車税の還付手続きも引き受けてくれるので、一度、相談をしてみてはいかがだろうか。

ハッピーカーズ 鎌倉店
(由比ガ浜オフィス)
☎0467・81・4641
9時〜20時・定休日なし

休日も休まず営業しています

終の棲み家を考える (112)

顧客になる

住宅に関する仕事をしていて思うことがあります。広く門戸を広げて何方からでも連絡を取りやすくしています。日々多くの方から相談を受けたとき、必ず聞くことがあります。「この家はどこの業者でお建てになったのですか」。すると不動産業者であったり、業者が倒産していたり、不仲になったりと、返答は様々です。そして、屋根、塗装、リフォームと、その都度別の業者に頼んでいるようです。

雨漏りを例にとると、瓦屋や板金屋に電話してもなかなか見に来てくれません。理由は簡単です。自分が施工していない現場の屋根の修理等したくないのです。少しでも手をつければ責任が発生してしまいます。古い屋根の責任など取れる訳がありません。

元請けができる会社や工務店を一社決めておかなければだめなのです。その都度別の業者に頼んだ方が安上がりだと思いがちですが、それは間違いです。それは単に一見さんの客で、会社から見て客であって顧客ではないのです。その家の出入り業者になった会社・工務店は絶対に顧客を裏切りません。信頼関係とは一方通行ではなく、双方向と理解してください。

■日向建設　鎌倉市大船1−15−3
☎0467・47・5454　http://www.hyuuga.co.jp

seiko

かまくらに住まう
かまくらで生きる
太陽光発電、
ご自宅専用
シュミレーション
致します。
鎌倉の昔を語った先代社長の本、HPで連載中!
清興建設株式会社 0467-24-3700 担当／久下(くさか) 定休日／水日祝 9:00〜17:00